

## 農業体験を通じての棚田保全

### 体験学習等のイベント内容

- ・農作業を通じ、皆が楽しく喜んで交流ができることがうれしい。農村と都市部との価値観の違いも実感でき、農産物の知識を得ることもできます。
- ・田植えや稲刈り等の体験ができ、とれたお米を全てもらえるだけでなく、収穫祭に参加すると地元の特産品(地元野菜など)をもらえます。作業後には地元の方と昼食をいただくなどの楽しみもあります！(田植え・稲刈り等の参加は必須ではありません)
- ・水稻だけでなく、サツマイモやマコモダケの作付けもできます。
- ・この活動には県外からの参加者も多く、棚田オーナーは毎年更新制ですが、継続オーナーの方も多数おられます。



### 取組主体の紹介

「いがみ田を守る会」は、平成8年に結成し、棚田保全のためにボランティアを募っての水路清掃活動を行い、翌9年には「棚田オーナー制度」を始めました。オーナー制度の他にも、小学生の棚田学習会や学生ボランティア団体の受入れ等も行っています。

### イベントに参加するに

オーナー募集期間は2月～3月。下記URLから募集案内をご確認のうえ、申込先へお申し込みください。

- ・取組主体等：いがみ田を守る会
- ・オーナー制度申込先：  
〒681-8501  
鳥取県岩美郡岩美町浦富675-1  
岩美町役場産業建設課農林係
- ・問合せ先：0857-73-1562 (TEL)  
0857-73-1590 (FAX)
- ・参考URL：<http://www.iwami.gr.jp/1971.htm>



～古からの稲作文化について、神楽と雲海の里で思いをはせよう！～

## 体験学習等のイベント内容

・家族みんなで、楽しく作業し、「環境に対する豊かな感性と見識を持つ人を育てること」、「自然と人との共生、都市と農村の共生への途（みち）をさぐることを目的としています。

・『たんぼの学校』は、次の3つのコースに分かれています。

- 田植えコース
- 稲刈りコース
- 棚田祭り&収穫祭コース

・棚田オーナー制度及びトラスト制度による棚田保全も行っています。オーナー制度では、棚田での農作業を通じ、地元農家やオーナー同士の交流が楽しめます。トラスト制度は、農作業が得意でない方が資金面での支援を行う制度で、棚田米や野菜を受け取ることができ、他、棚田祭り等への案内も受けられます。



## 取組主体の紹介

「日本の棚田百選」に選定され、行政に棚田展望台を整備してもらったのをきっかけに自治会(集落)の行事として棚田祭りを行うようになりましたが、金銭的等の負担が大きく、中山間地域直接支払事業の集落協定に参加している6世帯が有志となり「山王寺本郷棚田実行委員会」を結成。そして「たんぼの学校」の取組を始めました。

## イベントに参加するには

それぞれの活動への申し込みは雲南市農林土木課へ。

・取組主体等：山王寺本郷棚田実行委員会

・問合せ先：0854-40-1053(TEL)

0854-40-1059(FAX)

・参考URL：

<https://www.city.unnan.shimane.jp/unnan/kankou/event/>

(イベント情報の5月頃のカレンダーをご覧ください)



## 農業体験を取り入れた人財育成研修

### 体験学習等のイベント内容

・日本の原風景が色濃い里山で、農作業という日本古来から引き継がれる協同作業を通して、チームワークで成し遂げることの重要性や尊さを学びます。

・研修プログラムは大きく2つ。一つは新入社員向けに、農業体験と研修の融合により自己理解、他者理解を深め、社会人としてのマインドの醸成とビジネスマナー、コミュニケーションを学びます。もう一つは、部門の責任者向けに、リーダー育成研修として、成果を上げるための実践プログラムを実施します。

・いずれのコースも、年間2コースで、1コース3日間。田植えや稲刈り、藁編み等の農業体験とビジネス研修、そしてヨガや瞑想をとおして心身の安定や自己管理の方法を学びます。

・新入社員研修、リーダー育成研修ともにオリジナルプログラム（ゴールの法則）を導入することで、会社が社会における真の目的（貢献）とその会社の中で成し遂げる自己の役割、責任、やりがい確立していきます。



### 取組主体の紹介

上糶みろく協議会は、上糶自治会、(株)パソナグループ、上糶生産組合、しあわせ会（地元ご婦人の会）活動団体等で組織している団体です。

平成27年に設立され、日本の棚田百選に選ばれている「上糶棚田」の復元事業をはじめとして、自然栽培の取り組み、地元の野菜を活用した食の提供（レストラン「糶庵」運営）、特産品開発を行っています。

また、さまざまなイベントや催しをとおして農村文化の継承を行っています。

### イベントに参加するには

表題の研修は、新入社員及び部門の責任者程度を対象。他にも研修や講座を実施していますので、まずは下記のHPをご覧ください、頁下方の「メールからお問い合わせ」に要件を入れてメール下さい。

・取組主体等：上糶みろく協議会

・参考URL：<http://kamimomi369.jp/>



## “井仁のマチュピチュ”で体験する「井仁棚田体験会」

### 体験学習等のイベント内容

・棚田を保全するため、また地域住民の集いや都市間交流、伝統・文化の継承を目的として、毎年田植えと稲刈りを地域住民と都市住民で行い、井仁地区と都市住民とのふれあいを通して、棚田保全への取組と井仁地区の活性化を図っています。

・広島県北にある、県内で唯一「棚田百選」に選定された棚田で、手作業での田植え体験と、稲刈り体験を行い、地域住民との交流会も行います。

・アメリカのニュース専門放送局「CNN」のWebニュース特集「Japan's 36 most beautiful places（日本の最も美しい場所“36選”）」で広島県では世界文化遺産の『厳島神社』とともに選出され、外国人にも人気の高いスポットです。



### 取組主体の紹介

「いにぴちゅ会」とは、棚田がインカの有名な遺跡「マチュピチュ」に似ているとのことで名づけられました。棚田保全のため様々な活動を行っており、2018年には活動20周年を記念して、棚田の魅力について知る講演会等も開催しています。

### イベントに参加するには

例年5月末頃まで参加募集を行っています。下記メールアドレスまたはFAXにて氏名・年齢・住所・代表者様のご連絡先をご連絡下さい。

・取組主体等：いにぴちゅ会

・問合せ先：0826-22-6789（TEL、FAX）

[ini.tanada.office@gmail.com](mailto:ini.tanada.office@gmail.com)

・参考URL：<https://cs-akiota.or.jp/enjoy/tourism/ini-tanada/>



## 山に囲まれた自然がいっぱいの阿東で農作業体験！

### 体験学習等のイベント内容

・元「山口県農業試験場」の跡地にある「阿東ふるさと交流農園」は、用水設備やビニールハウス、農業用具の無料貸出などの環境も充実しています。農業インストラクターも、気さくで知識豊富な方々ばかりだから安心して野菜作りが楽しめます。

・体験内容は、いもの植え付け・収穫や玉ねぎの収穫がメインですが、他にも収穫した野菜を使ってのバーベキューやピザづくり、ハロウィーンパーティーなども企画されています。

・家族一緒に、特に御子様に楽しんでもらう工夫が満載。利用者からは、農作業を通じ、地元の方とのふれあいや家族間のコミュニケーションを楽しみ、農作物や健康への意識が向上したとの声もあります。



### 取組主体の紹介

昭和28年4月に山口県農業試験場の徳佐寒冷地分場が設置され、平成20年3月に廃止となった施設を平成22年に阿東ふるさと交流促進センター（通称「阿東ふるさと交流農園」）として活用し、市民農園を通して農業振興と地域活性化をはかることになりました。指定管理者として、NPOあとう（あとう観光協会）が、平成22年4月から当農園を管理をしています。

農業体験ばかりではなく、通年での野菜づくりにも挑戦してみてください。

### イベントに参加するには

農業体験等は、年によって実施時期が変わることがあります。以下のHP等で確認の上、お申し込み下さい。

- ・取組主体等：阿東ふるさと交流促進センター
- ・問合せ先（TEL等）：083-956-2194
- ・参考URL：<https://npo-ato.wixsite.com/ato-nouen>

